

移民法

2022年度H-1B抽選登録プロセスについての雇用主へのヒント

イアン・ネステルク著

米国移民局(U.S. Citizenship and Immigration Services、以下「USCIS」)は、2021年度のH-1Bビザ抽選登録プロセスを発表しました。USCISは2021年2月23日、24日にウェビナーを行い、2022年度のH-1Bビザ抽選プロセスは2021年度のプロセスと実質的に同様のものになることを確認しました。また、H-1B抽選登録ツールと抽選電子登録プロセスについて幾つか見解を述べています。抽選電子登録は、2021年3月9日正午(米国東部時間)に開始されます。以下の点は重要ですので、ご注意ください。ただければと思います。

1. H-1B登録者(申請会社)アカウント

- 2021年3月2日より、申請者はmyUSCISポータルを通じてH-1B登録者アカウントを作成できるようになりました。
- myUSCISポータルでH-1B登録者アカウントを作成する際、申請者は "I am an H-1B registrant" を選択します。
- myUSCISアカウントの作成時には、申請者の会社情報の入力不要です。会社情報は、H-1B抽選登録ポータルがオープンする2021年3月9日から入力開始できます。
- H-1B登録者アカウントの作成に関する詳細な手順については、<https://www.uscis.gov/working-united-states/temporary-workers/h-1b-specialty-occupations-and-fashion-models/h-1b-electronic-registration-process> を参照ください。

2. H-1B代理人(弁護士)アカウント

- 代理人は、2021年3月2日以前にmyUSCISアカウントを作成することができます。
- 代理人は、依頼者(会社)がmyUSCISの「登録者」アカウントを既に作成し、依頼者につき1通フォームG-28(委任状)を提出していれば、依頼者を代理してH-1B抽選登録登録を行うことができます。G-28の提出には、2段階認証プロセスがあります。すなわち、まず、弁護士がH-1B抽選登録申請とG-28をアップロードすると、ワンタイムパスワードが生成されます(30日間有効)。次に、依頼者がご自身のmyUSCISアカウントにログインし、"Enter Representative Passcode" を選択してG-28を確認・承認する必要があります。
- 依頼者は、G-28を承認後、H-1B抽選登録情報を確認し、

登録を承認するか拒否するかを選択します。登録承認後、依頼者の権限ある署名者が、所定の欄にフルネームを入力して電子署名を行います。この依頼者によるプロセスの後、代理人弁護士が抽選登録料を支払ったうえで登録を提出することにより、登録プロセスが完了します。

- 依頼者の権限ある署名者は、署名の際、偽証罪の制裁のもと、以下を証明する必要があります。1) 登録内容を確認し、登録内容に含まれるすべての情報が完全であり、真実かつ正確であること、2) 抽選で候補者が選ばれた場合には、申請会社は、選ばれた候補者についてH-1Bを申請する意思があること。
- 弁護士(又は指定代理人)は、自身の持つ1つのアカウントで複数のクライアントを管理できます。
- 弁護士のアカウントについては、1アカウントにつき1人のユーザーのみを指定することができます。

3. 抽選登録の準備・登録

- 登録期間は、2021年3月9日正午(米国東部時間)から2021年3月25日正午(米国東部時間)までです。
- この期間にUSCISが定めるH-1B上限数を超える申請があった場合は、この期間内に登録されたすべての登録が抽選の対象となります(登録が2021年3月9日に提出されたか、2021年3月25日に提出されたかは関係なし。)ただし、登録をギリギリまで待つことはお勧めしません。
- H-1B登録の提出は2021年3月9日より前には行えません。
- H-1B登録を提出するまでは、アップロードした登録ドラフトの確認・編集が可能です。
- 登録が提出された後は、登録内容の編集はできません。ただし、既に提出した登録を「削除」することは可能です。申請会社が複数の候補者を登録している場合に、候補者を1人削除しても、他の候補者の登録には影響はありません。
- 申立人が登録できる候補者の総数に制限はありません。ただし、1個の登録者アカウントで登録できる候補者の数は250人までです。さらに候補者を登録したいときは、もう1つアカウントを作成して登録できます。
- 登録が完了し、登録料が支払われると、申請会社は登録したすべての候補者のリストを確認できます。各候補者には、19桁の確認番号がそれぞれ割り当てられます。
- 申請会社は、必要に応じて、「削除」をクリックすることにより、特定の候補者を登録から削除することができます。

4. 抽選プロセス

- USCISは、登録期間の終了後、抽選を実施します。抽選結果は、2021年3月31日までに、申請会社及び／又は代理人弁護士に対して通知される予定です。申請会社及び代理人弁護士は、myUSCISアカウントを設定する際に、希望する通知方法(電子メール・テキストメッセージ)を選択することができます。
- USCISからは、1) myUSCISアカウントにアップデートがあったこと、2) 詳細はmyUSCISアカウントにログインして確認すること、というメッセージが送信されます。
- myUSCISアカウントには、登録された各候補者について以下のステータスのいずれかが表示されます。
 - Invalidated-Failed Payment:**「支払い無効・拒否」。H-1B登録は提出されたものの、登録料支払い方法が拒否された、決済拒否された、またはその他の方法で無効になった。
 - Submitted:**「提出済み」。なお、抽選結果が出そろった後も、登録ステータスが「提出済み」のままとなる場合があります。「提出済み」の抽選登録は、2022年度末まで選考の対象となります(つまり、H-1Bの上限数に不足が出たとUSCISが判断した場合、この保留されている提出済みの中から追加先行が行われます)。2022年度末には、すべての登録ステータスが「Selected」、「Not Selected」、「Denied」のいずれかになります。
 - Selected:**「抽選通過」。この候補者は、2022年度のH-1B登録抽選に通過した。
 - Not Selected:**「抽選不通過」。この候補者は、2022年度のH-1B抽選に落選した。
 - Denied:**「拒否」。一つの申請会社または代理人が、同一年度に一人の候補者のために複数の登録を行った場合、その登録はすべて無効とみなされ、「拒否」と表示されます(つまり、申請会社は一人の候補者につき1登録しか行うことができません。)

5. H-1B請願書の提出

- 2021年4月1日から、抽選を通過した候補者について、H-1B請願書の提出が可能になります。
- 請願書の提出期間は90日間です。申請期間中に請願書が適切に提出されていればUSCISの審査対象となります。
- USCISから、申請会社または代理人のmyUSCISアカウントを通じて、「抽選通過通知」が送られます。この通知には、

申請期間(90日間)の締切と、請願者が請願書を提出する先のサービスセンターの場所明記されています。請願書の提出時には、この通知の写しを添付する必要があります。

- 2022年度のH-1B請願書について、プレミアムプロセスが利用できるかどうかは、まだ発表されていません。

6. 登録アカウントに関する諸問題

- 一部のユーザーから、myUSCISのアカウントにアクセスする際に以下のような問題が報告されています。1) myUSCISアカウントにログインした際に空白の画面が表示される、2) アカウントの機能の一部(例えば、「My Clients」list)が使えない。
- これらの不具合があった方の中には、SafariやGoogle Chromeをブラウザに使用していたという報告があります。Firefoxなどの別のブラウザを使用したり、myUSCISアカウントにログインする前にCookieをクリア/削除したりすることで、問題を解決できたという報告もあります。
- H-1B登録手続き中に技術的な問題が発生した場合は、USCISコンタクトセンター(1-800-375-5283)にお電話ください。H-1B登録プロセス専用のコールセンターは用意されておりません。

以上、2022年度のH-1B抽選・登録プロセスに関してUSCISからの重要かつ最新のアップデートをご紹介致しました。その他の最新情報や、myUSCISポータルを通じてH-1B登録者アカウントを作成する際の詳細な手順については、上記に引用したwww.uscis.gov の関連ウェブサイトをご参照下さい。

著者について:



Ian Nesteruk は、ディキンソン・ライト法律事務所のフェニックス・オフィスのメンバー弁護士で、商事訴訟、家族法、移民法を専門としています。雇用ベース・家族ベースの非移民・移民ビザ申請を扱っており、H、TN、E、O、Pなど、さまざまな種類の非移民ビザの申請実績があります。永住権申請については、主にテクノロジー業界において、優れた研究者や特別な能力を持つ方のための請願、国益に基づく放棄申請なども扱います。連絡先は、602-889-5358 または INesteruk@dickinsonwright.com です。経歴は <https://www.dickinson-wright.com/our-people/ian-nesteruk?tab=0> をご覧ください。

IMMIGRATION EMPLOYER TIPS FOR THE FISCAL YEAR 2022 H-1B CAP REGISTRATION PROCESS

by Ian Nesteruk

U.S. Citizenship and Immigration Services (“USCIS”) introduced a new H-1B cap process for fiscal year (FY) 2021. In its webinars conducted on February 23, 2021 and February 24, 2021, USCIS confirmed that the H-1B cap process for FY 2022 will be substantially the same as the process introduced for FY 2021, and provided additional insight on the H-1B registration tool and electronic registration process. The electronic registration will be open on March 9, 2021 at noon (ET), and there are a number of important issues to consider, including but not limited to the following:

1. H-1B Registrant Accounts

- As of March 2, 2021, petitioners may create H-1B registrant accounts through the myUSCIS portal.
- When creating an H-1B registrant account in the myUSCIS portal, the petitioner must select the option “I am an H-1B registrant.”
- Registrants will not provide company information when setting up their myUSCIS accounts. The company information will be provided starting on March 9, 2021 when the H-1B registration portal opens.
- For detailed instructions on creating an H-1B registrant account, please refer to: <https://www.uscis.gov/working-united-states/temporary-workers/h-1b-specialty-occupations-and-fashion-models/h-1b-electronic-registration-process>.

2. H-1B Representative Accounts

- Representatives have been able to create a myUSCIS account prior to March 2, 2021 because representatives will use the same kind of account already available to them.
- Attorneys may submit registrations on behalf of a client as long as the client has a myUSCIS “registrant” account and a Form G-28 is submitted for each client. Submitting the G-28 for the electronic registration involves a two-factor authorization process. After the attorney prepares the registration and G-28 electronically, a one-time passcode will be generated (and is valid for 30 days). The attorney must share the electronic passcode with the client, who must log into their myUSCIS account and select “Enter Representative Passcode” to review and accept the G-28.
- After accepting the G-28, the client will be instructed to review the registration information and either accept or decline the registration. Once the registration is accepted, the registrant’s authorized signatory will provide their electronic signature by typing their full legal name into a designated box. After the registrant electronically confirms the registration information and G-28 information, the attorney may pay the registration fee and submit the registration.

- At the time of submitting the electronic registration, the authorized signatory will be required to certify, under penalty of perjury: 1) that they have reviewed the registration and that all of the information contained in the registration is complete, true and correct; and 2) that the authorized signatory, or the organization on whose behalf the registration is being submitted, intends to file an H-1B on behalf of the beneficiary named in the registration if the beneficiary is selected.
- One attorney or accredited representative should be able to manage one or more clients under a single account.
- Only one user should be designated per attorney account.

3. Registration Preparation and Filing

- The initial registration period will be open from March 9, 2021 at noon (ET) until March 25, 2021 at noon (ET).
- If USCIS determines it has received more than enough registrations to meet the numerical cap limitations, all registrations submitted during the initial registration period will be included in the lottery (regardless of whether a registration was submitted on March 9, 2021 or March 25, 2021). It is recommended, however, not to wait until the last minute to submit a registration.
- Both representatives and registrants must wait until March 9, 2021 to draft and submit H-1B registrations.
- USCIS will permit users to review and edit draft registrations of beneficiaries before the registration is submitted.
- USCIS will not permit a user to edit a registration once it has been submitted. However, USCIS will permit a user to delete a registration of an individual beneficiary (by clicking the “delete” button next to the beneficiary’s name) without impacting the registrations of other beneficiaries in the registration batch.
- There is no limit on the total number of beneficiaries that a petitioner may register. However, a single registration can only include up to 250 beneficiaries. Additional beneficiaries can be added to subsequent registrations for the same petitioner.
- Upon submission of the registration and payment of the registration fee, a petitioner will be able to see a list of all beneficiaries they have registered. Each beneficiary will be assigned a 19-digit confirmation number.
- Petitioners will have the option to delete a specific beneficiary from the registration (if needed) by clicking “delete”, and this will not impact the other beneficiaries that the petitioner has registered.

4. Registration Selection Process

- USCIS will conduct the initial selection process after the initial registration period ends. USCIS intends to notify registrants and representatives with selected registrations no later than March 31, 2021. Registrants and representatives may select their preferred method of notification when setting up their myUSCIS account.
- Any registrant or representative who submitted a selected registration will receive a notification from USCIS via email or text

message (depending on the method of communication selected at the time of creating the myUSCIS account) stating: 1) that there is activity in their myUSCIS account; and 2) that they will need to log into their myUSCIS account to see details.

- A registrant or representative's myUSCIS account will show one of the following statuses for each registered beneficiary:
 - **Invalidated-Failed Payment:** A registration was submitted but the payment method was declined, not reconciled, or otherwise invalid.
 - **Submitted:** A registration status may continue to show "Submitted" after the initial selection process has been completed. "Submitted" registrations will remain in consideration for selection until the end of the fiscal year (in the event that USCIS determines that it needs to increase the number of registrations projected to meet the H-1B regular cap or the advanced degree exemption allocation, USCIS will select from registrations held in reserve to meet the H-1B regular cap or advanced degree exemption allocation). At the end of the fiscal year, all registration statuses will indicate either "Selected", "Not Selected" or "Denied".
 - **Selected:** The registration has been selected to file a FY 2022 H-1B cap-subject petition.
 - **Not Selected:** The registration has not been selected to file a FY 2022 cap-subject petition.
 - **Denied:** USCIS will indicate "Denied" in situations where the same registrant or representative submitted more than one registration on the beneficiary's behalf for the same fiscal year. All registrations the registrant or representative submitted on behalf of the same beneficiary for the same fiscal year will be deemed invalid.

5. H-1B Petition Filing

- April 1, 2021 is the earliest date on which selected registrants should be able to begin filing their FY 2022 H-1B cap-subject petitions.
- Petitioners will have a 90-day period to file an H-1B petition for the selected beneficiary. As long as a petition is properly filed during the filing period, it will be adjudicated.
- USCIS will provide a "selection notice" that will be available in the registrant or representative's myUSCIS account. The selection notice will identify the 90-day filing period and the Service Center where the petitioner must file the H-1B petition. The petitioner must include a copy of the selection notice with the H-1B filing.
- USCIS has not yet announced whether premium processing will be available for FY 2022 H-1B cap-subject petitions.

6. Registration Account Issues

- Some users have reported issues accessing their myUSCIS accounts, including: 1) seeing a blank screen when logging into their myUSCIS account; and/or 2) not being able to access any

features of their account such as their "My Clients" list.

- Some of these reports are from users with Safari or Google Chrome as their browser, and some users have reported being able to resolve the issues by using a different browser such as Firefox, or by clearing/deleting cookies before logging into their myUSCIS account.
- Individuals encountering technical issues during the H-1B registration process should call the USCIS Contact Center (1-800-375-5283). There will not be a separate phone line dedicated to the H-1B registration process.

The foregoing is only a list of some of the most significant and recent updates provided by USCIS with respect to the FY 2022 H-1B electronic registration process. For more updates, and for detailed instructions on creating an H-1B registrant account through the myUSCIS portal, you should refer to the above-referenced resources at www.uscis.gov.

About the Author:



Ian Nesteruk is a Member in Dickinson Wright's Phoenix office where he practices in the areas of commercial litigation, family law and immigration. His immigration practice involves representing foreign nationals for employment-based and family-based non-immigrant and immigrant visas. He has experience in a range of non-immigrant classifications including H, TN, E, O and P. His permanent residence experience is primarily in the technology industry and includes outstanding researcher and extraordinary ability petitions, and national interest waivers. You may reach Ian at 602-889-5358 or INesteruk@dickinsonwright.com and you may visit his bio [here](#).